

第4回 東京レガシーハーフマラソン2025の車両運行サポートを担当しました!

10月19日(日)に開催された「第4回 東京レガシーハーフマラソン2025」において、日本リースは今年も車両運行サポートを担当させていただきました。 第1回大会から携わらせていただき、今回で4年連続4回目となります。

当日は審判車両や報道カメラ車両、計時車両をはじめ、負傷者対応やリタイア選手の収容車両、資材運搬車両など、合計20台の車両を配備。ランナーの皆さまが安心して走れる環境づくりをサポートいたしました。

マラソン大会では、先頭集団から中盤、後方まで、すべてのランナーに目を配ることが求められます。私たち日本リースは、これまでに数多くのマラソン大会や国際的なスポーツイベントで培った豊富な実績とノウハウを活かし、安全第一でスムーズな運行を実現。大会前には入念なテストシミュレーションと打ち合わせを重ね、スタッフ全員が「ワンチーム」となって本番に臨みました。

今後も、スポーツを支える裏方として、安全で快適な大会運営をサポートしてまいります!





